

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
育ってほしい児童の姿	<p>入学当初の児童の姿 ○小学校生活に不安な気持ちと楽しみな気持ちを持っている。 ○学校生活について分からないことばかり。 ○先生の話をよく聞いて何事にも進んで取り組もうとする意欲がある。</p> <p>育ってほしい児童の姿 ○自力解決や協働解決の素地が育っている。 理由をつけて自己の考えを表現できる。</p>											
生活科を中心とした単元構成 幼保小交流活動	<p>生活科「一年生になったら」「始まり学校探検」 ●2年生に学校を案内してもらう 国語科「何て言おうかな」「どうぞよろしく」 音楽科「うたってなかよし」 図画工作科「すきなかたちやいろいろな色」 道徳「あかるいあいさつ」「はりきりいちねんせい」 学活「どうぞよろしく」「楽しい給食」「日直・当番の仕事」 ●新しい友達と仲良くなり、学校生活に慣れ、安心できるようにする。 生活科「咲かせてみたいの花いっぱい」●2年生と春見つけに行く。 体育科「新体カテスト」●2年生と50メートル走を測定する。 ●6年生に記録をしてもらう。 体育科「水遊び」●2年生と水遊びを行う。 新1年生歓迎会●縦割り班で他学年の児童との関係をもつ。 体育発表会●2年生と一緒に踊りや競技の練習をする。 沼隈特別支援学校との交流 学級活動「特別支援学級との交流に向けて」</p> <p>生活科「色や形見つけた」 学級活動「あきまつりに向けて」 ●集めた秋を使ってゲームを作り、秋祭りで保育園の年長児に楽しんでもらう。 算数科「かたちあそび」図画工作科「はこでつくったよ」 社会見学 学級活動「社会見学に向けて」 山南フェスティバル 学級活動「発表会に向けて」 国語科「くじらぐも」 ●他学年への音読劇発表 ●発表会に向けて4月から教科と関連させて学習を行う。 ●発表会リハーサルに園児を招待する。</p> <p>生活科「寒さの中で元気いっぱい」 ●地域の方に昔遊びを教えてください。お礼のお手紙を書く。 生活科「いっしょにいと安心」 国語科「どうぶつのお手紙」 ●自分の赤ちゃんの頃についてインタビューしまとめる。 生活科「大きくなったね一年間」 国語科「いいこといっぱい一年生」 ●児童朝会や参観日、入学体験交流等で、できるようになったことを発表する。 生活科「もうすぐ2年生…。」 国語科「手紙で知らせよう」学活「新1年生を迎えよう」 ●新1年生に向けて入学体験交流のお知らせの手紙を書き、入学説明会の際に配布する。 ●新1年生に学習の発表をしたり、一緒に遊んだりする。</p>											
指導上の配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児期に親しんだ活動（絵本・手遊び）を取り入れ、分かりやすく学びやすい環境づくり。（視覚支援・スモールステップ・肯定的評価） ・教科の関連した授業での自己紹介や遊びを通し友達作りを行い、小学校生活を安心して過ごしやすいとする。（入学後1週目） ・子どもたちの興味を引き出し、無理なく授業を受けられるよう、授業時間を少しずつ長くしたり、30分と15分などと分けて行ったり、いろいろな教科の学習を取り入れて45分にしたりし、小学校の授業に早くなれ楽しめるようにする。時間で行動できるようにする。 ・2年生との学校探検等を通して、トイレや水飲み場、教室の使い方を知る。 ・6年生に給食や掃除当番を手伝ってもらう。（5月頃まで） 											
園・所との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・園での学び・姿について引き継ぐ。（ひらがな・数字・服のたたみ方等） ・子ども達の様子を把握した6月頃に、新1年生の様子を幼稚園・保育園の先生に参観してもらい、放課後に困っていることや心配事などの情報の交換を行う。 ・困ったことがあればいつでも相談し連携を行う。 ・小学校体育発表会の未就学児かけっこに参加してもらう。（5月） 											
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・入学式後に、学校生活について伝え、分からないこと等を聞く。 ・懇談等で子ども達の学校の様子を伝え、困っていること等があれば聞き安心感をもってもらう。 ・宿題や持ち物、行事等、学級通信で事前にやり方等を伝える。 ・ひらがなの学習が終わるまでは、時間割は通信で知らせる。 ・参観日等で、子ども達の様子を見てもらう。 											

